

令和 7 年度 第 2 回
高根地区学校運営協議会 会議録

会 議 の 名 称	第 2 回高根地区学校運営協議会
日 時	令和 7 年 7 月 9 日 10:00～11:30
場 所	高根小中学校 会議室
公開・非公開	公開
非 公 開 理 由	
出 席 者	柳沢会長、阿部副会長 渡辺委員、行成委員、藺部委員、大澤委員、日野委員、大沢委員、河本委員、平井委員 小坂井教育指導幹、三芳校長
欠 席 者	なし
説 明 員	なし
事 務 局	高根小中学校 橋本教頭
傍 聴 者	1 人
所 管 課	学校教育課 高根小中学校
議 題 及 び 決 定 事 項 等	1 社会的自立に向けた取り組みについて 2 高根小中・地区大運動会実施計画」について 3 通学見守りボランティアについての現状と課題」について
会 議 資 料	1 高根地区・地区大運動会プログラム案
会 議 の 経 過	1 開会 2 会長あいさつ 校長あいさつ 3 議題1「社会的自立に向けた取り組み」について 校長：現状について説明 会長：タブレットを使う子と使わない子がいる。先生はどのような指導をしているのか。

校長：「使ってもいいよ」と児童生徒に選ばせている。

行成：日高塾でも３月まではタブレットを使っている児童がいた。タブレットで絵を描く子もいた。センターの会議で本年度は極力使わないことにした。児童の興味がわくよう、教材を工夫している。授業の初めに「頭の体操」を試してみた。短時間でも集中する時間を作りたい。音読をする児童は「、」「。」「。」を区切って読まない児童もいたので指導している。国語辞典で調べる活動は興味を持っている。

校長：低学年の暗唱を聞いたが、暗記をすることに必死。詩の中身を味わえるようにしたい。

阿部：国語辞典で、ことわざの意味も調べられる。辞典を置いておいて、ヒントとして活用してもらうのがよい。日高塾は自分で課題を選択する場である。

校長：本年度から後期課程の子が手伝ってくれているが、どうか。

行成：よくやってくれている。

5 議題２「高根小中・地区大運動会実施計画」について

校長：資料をもとに説明。安全面を考慮し種目を昨年度と変更した。

渡辺：スポーツ協会の役員が若返った。過渡期である。

行成：雨でないことを祈る。

6 議題３「通学見守りボランティアについての現状と課題」について

校長：現状について説明。見守りボランティアが不足している。応募する人も様々。PTAも入って話し合いを進めた。

平井：これからの時代、保護者がやっていくという主旨を保護者に説明した。現状５名の応募があった。後期に向

けて声をかけるかまだ検討中。見守りエリアの配置を調整している。できれば2学期からはじめたい。保護者会への参加者が少なかった。

校長：学区が広くない。どのくらいの人数が必要か検討を。
3年前に不審者が入った際、家庭へ見守りを要請したが、なかなか難しい状況だった。

行成：自治会の広報誌に募集を出したらどうか。

柳沢：毎年やっているが、集まらない。

藺部：保護者および保護者の代理人というのはどうか。自身も祖父として他地域で協力したことがある。

校長：広く周知すると、多様な人が集まってくる危険性がある。

藺部：報道などで騒がれている性犯罪などが起こる可能性も考えたい。

校長：児童生徒の住所や家庭環境が知られてしまう場合がある。

小坂井：人権の問題が絡む。ボランティアを断る際も、学校・家庭の考えをしっかりと伝える必要がある。時代や地域に応じて見守りのあり方を変化させていくことも大切である。後期課程の生徒を活用することも考えられる。9月の研修会で話題にする。

柳沢：登校は自由な時間に可能だが、下校はある程度計画を立てて行っている。昔は下校ボランティアに新1年生の保護者も数名入っていた。保護者の人もベスト、帽子、腕章などを用意したほうがよい。必要があれば用意する。

藺部：日高の話ではないが、学習支援ボランティアが体調の悪い子を抱っこして教室で過ごしたということがあった。それ以降保健室に行かせることになった。ボランティアであっても、言動に気をつけないといけない。

日野：登下校以外の時間も注意が必要である。東急自治会の

	防犯委員会にも 7 月 3 日に地域の現状を情報提供している。地域のパトロールを強化するメールを会員に流してもらった。夏休みを中心に 17:00～18:00 までの防犯ボランティアを募ることになっている。12 日に名簿ができあがる。 校長：学校としては警察とも連携してパトロールを強化してもらっている。ボランティアをお願いする方には組織に所属し、ルールを守ることをお願いしたい。 行成：保護者ボランティアが増えるとよい。
--	---